

2019年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年5月10日

上場会社名 伏木海陸運送株式会社

上場取引所

東

コード番号 9361

URL http://www.fkk-toyama.co.jp/

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川西 邦夫

(氏名) 林 延佳

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

2019年5月13日

TEL 0766-45-1111

四半期報告書提出予定日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年6月期第3四半期の連結業績(2018年7月1日~2019年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四 半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年6月期第3四半期	10,463	1.5	626	16.1	616	19.9	362	20.3
2018年6月期第3四半期	10,627	6.2	540	8.1	513	0.7	301	52.4

(注)包括利益 2019年6月期第3四半期 280百万円 (29.3%) 2018年6月期第3四半期 396百万円 (2.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
2019年6月期第3四半期	140.25	
2018年6月期第3四半期	116.57	

(2) 連結財政狀能

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2019年6月期第3四半期	22,045	9,607	39.5	3,369.50
2018年6月期	22,005	9,414	38.9	3,313.67

2019年6月期第3四半期 8,704百万円 2018年6月期 8,560百万円 (参考)自己資本

2. 配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭			
2018年6月期		15.00		20.00	35.00			
2019年6月期		15.00						
2019年6月期(予想)				20.00	35.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年 6月期の連結業績予想(2018年 7月 1日~2019年 6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業利益経常利		競技 親会社株主に帰属する 当期純利益			1株当たり当期 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	14,400	0.3	740	0.6	710	1.6	410	2.2	158.71

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

2019年6月期3Q	2,615,400 株	2018年6月期	2,615,400 株
2019年6月期3Q	32,204 株	2018年6月期	32,082 株
2019年6月期3Q	2,583,250 株	2018年6月期3Q	2,583,373 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年6月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界における保護主義的な経済政策の台頭やそれに伴う通商摩擦の懸念等により、企業輸出は伸び悩みましたが、設備投資と個人消費には底堅さがみられ、景気は緩やかな回復が続きました。

このような事業環境のなか、当社企業グループは、売上の増加に向けて積極的な営業活動を行いましたが、繊維製品製造事業の需要の減少等に伴い売上は、マイナスとなりました。一方、営業利益は経費の圧縮に努め増益となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は104億6千3百万円(前年同四半期比1億6千4百万円、1.5%の減収)、営業利益は6億2千6百万円(前年同四半期比8千6百万円、16.1%の増益)、経常利益は6億1千6百万円(前年同四半期比1億2百万円、19.9%の増益)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、3億6千2百万円(前年同四半期比6千1百万円、20.3%の増益)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

「港運事業]

港運事業の売上高は、トラック運賃の一部値上げ、付帯業務の増加により70億2千7百万円(前年同四半期比1億3百万円、1.5%増収)、セグメント利益は6億6千7百万円(前年同四半期比1億1千2百万円、20.3%増益)となりました。

[不動産事業]

不動産事業の売上高は、7億4千3百万円(前年同四半期比1千7百万円、2.3%減収)、セグメント利益は2億3千5百万円(前年同四半期比2千6百万円、12.5%増益)となりました。売上の減少は、前期に決算期変更を行い12ヶ月間の決算を取り込んだ住宅建築会社の影響が当期になくなったことによるものです。増益は、前期発生した老朽化施設の修繕費が今期は減少したためです。

[繊維製品製造事業]

繊維製品製造事業の売上高は、国内自動車向け需要減少により17億7千8百万円(前年同四半期比1億4千7百万円、7.6%減収)、セグメント損失は0百万円(前年同四半期は5千3百万円、利益)となりました。

[その他事業]

その他事業の売上高は、9億6千6百万円(前年同四半期比8千8百万円、8.4%減収)、セグメント利益は1千7百万円(前年同四半期比1千5百万円、48.0%減益)となりました。これは主に旅行業の減収によるものです。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて3千9百万円増加し、220億4千5百万円となりました。総資産の増加の主な要因は、固定資産が投資有価証券の株価下落等により2億1百万円減少したものの、流動資産がその他等の増加により2億4千万円増加したことなどによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて1億5千4百万円減少し、124億3千7百万円となりました。 負債の減少の主な要因は、流動負債が短期借入金やその他等の減少により9千3百万円減少したことや、固定負債が 長期預り保証金等の減少で6千万円減少したことなどによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて1億9千3百万円増加し、96億7百万円となりました。純資産の増加の主な要因は、その他有価証券評価差額金が1億2千9百万円減少したものの、利益剰余金が2億7千6百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期までの業績は、概ね期首予想に沿って進捗しており、2018年8月10日に公表しました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2018年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 614, 395	1, 668, 134
受取手形及び売掛金	2, 512, 283	2, 448, 790
商品及び製品	148, 064	173, 436
仕掛品	99, 004	89, 342
原材料及び貯蔵品	121, 447	132, 275
その他	354, 196	577, 720
貸倒引当金	△2, 845	△2, 431
流動資産合計	4, 846, 546	5, 087, 267
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7, 332, 075	7, 372, 032
減価償却累計額	△3, 837, 505	△3, 990, 102
建物及び構築物(純額)	3, 494, 570	3, 381, 93
機械装置及び運搬具	6, 172, 407	6, 278, 31
減価償却累計額	$\triangle 4,917,314$	$\triangle 4,972,227$
機械装置及び運搬具(純額)	1, 255, 092	1, 306, 090
土地	8, 774, 492	8, 774, 492
建設仮勘定	3, 338	3, 91
その他	526, 087	512, 27
減価償却累計額	△429, 802	△422, 51′
その他(純額)	96, 285	89, 762
有形固定資産合計	13, 623, 779	13, 556, 192
無形固定資産		
その他	80, 839	69, 792
無形固定資産合計	80, 839	69, 792
投資その他の資産		
投資有価証券	2, 587, 957	2, 377, 004
長期貸付金	273, 421	278, 61
繰延税金資産	110, 978	157, 10
その他	484, 898	522, 120
貸倒引当金	△2, 999	△2, 999
投資その他の資産合計	3, 454, 256	3, 331, 845
固定資産合計	17, 158, 875	16, 957, 830
資産合計	22, 005, 422	22, 045, 098
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

(単位:千円)

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (2018年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1, 015, 741	1, 134, 592
短期借入金	842, 000	732,000
1年内返済予定の長期借入金	2, 053, 783	2, 051, 333
1年内償還予定の社債	312, 500	300, 000
未払金	105, 020	53, 076
未払法人税等	138, 896	165, 351
未払消費税等	83, 954	185, 298
賞与引当金	72, 674	153, 302
役員賞与引当金	19, 607	22, 570
その他	808, 208	561, 651
流動負債合計	5, 452, 387	5, 359, 175
固定負債		
社債	200, 000	200, 000
長期借入金	4, 098, 338	4, 122, 272
繰延税金負債	318, 775	303, 85
役員退職慰労引当金	225, 688	206, 33
製品保証引当金	75, 448	74, 542
長期預り保証金	973, 748	925, 158
退職給付に係る負債	1, 048, 152	1, 034, 28
資産除去債務	186, 000	199, 00
その他	12, 797	12, 67
固定負債合計	7, 138, 949	7, 078, 12
負債合計	12, 591, 336	12, 437, 29
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 850, 500	1, 850, 500
資本剰余金	1, 451, 640	1, 451, 64
利益剰余金	4, 943, 350	5, 219, 53
自己株式	△46, 955	△47, 099
株主資本合計	8, 198, 536	8, 474, 57
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	357, 875	228, 520
退職給付に係る調整累計額	3, 857	96-
その他の包括利益累計額合計	361, 733	229, 49
非支配株主持分	853, 815	903, 732
純資産合計	9, 414, 085	9, 607, 802
負債純資産合計	22, 005, 422	22, 045, 098

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

応上商 前第3回半期韓納累計期間 (日 2017年7月1日 至 2018年3月31日) 第30回半期連結課計期間 日 2019年3月31日) 死上所価 10,627,791 10,463,558 死上線利益 1,160,782 8,557,281 死上線利益 1,466,786 1,506,277 販売費及び一般管理費 926,622 879,281 宣業外社 4,649 65,281 宣教利息 4,649 5,52 受取利息 4,649 3,53 老の他 29,885 17,27 宣教外政合計 57,107 50,847 ご業外財益 32,635 46,924 持分法による投資損失 29,019 14,412 その他 33,41 61,704 営業外費局計 38,41 61,704 経常利益 49,109 10,22 財政機会 22,813 66,139 特別組益 49,109 10,22 財政機会 22,813 66,139 特別組令 22,813 66,139 特別組令 22,813 66,139 特別組令 22,813 67,22 特別組令 22,26 23,26			(単位:千円)
売上高 10,627,791 10,463,589 売上原価 9,161,005 8,957,281 売上総利益 1,466,786 1,506,277 販売費及び一般管理費 926,622 879,281 営業利益 540,163 626,996 営業利益 540,163 626,996 営業利益 540,163 626,996 受政和息 4,649 55 受政和息金収入 726 1,694 その他 29,885 17,274 営業外収益合計 57,071 16,847 で業外収益合計 52,635 46,924 投分法による投資損失 29,019 14,112 その他 1,766 367 営業外費用合計 83,441 61,704 経常利益 1,782 367 受政補償金 22,813 -6 受政補償金 22,813 -6 受政補償金 22,813 -6 受政補償金 22,813 -7 財産金額股金額股金額股金額股金額股金額股金額股金額股金額股金額股金額股金額股金額股金		(自 2017年7月1日	(自 2018年7月1日
売上絵利益 1,466,786 1,506,277 販売費及び一般管理費 926,622 879,281 営業利益 540,163 626,996 営業外経 少額 626,996 営業外配益 4,649 55 受取利息 4,649 55 受取配当金 21,846 31,823 助成金収入 726 1,694 その他 29,885 17,274 営業外費用 55,107 50,847 営業外費用 25,435 46,924 その他 1,786 367 営業外費用合計 33,441 61,704 経案利益 151,829 616,139 特別利益 10,928 33,441 61,704 基条利益 49,109 10,928 受取補償金 22,813 受取補償金 22,813 受取補償金 22,813 受助補債金 34,015 1,782 特別其失 20,27 25,380 特別其失 20,27 25,380 特別其失 20,27 <t< td=""><td>売上高</td><td><u> </u></td><td></td></t<>	売上高	<u> </u>	
販売費及び一般管理費926,622879,281営業利益540,163626,966営業利収益1受取利息4,64955受取配当金21,84631,823助成金収入7261,694その他29,88517,274営業外収益合計52,63546,924ぎ支払利息52,63546,924样分法による投資損失29,01914,412その他1,786367営業外費用合計83,4161,708営業外費用合計83,4161,708整別利益13,829616,139受取補償金22,813-受取補償金19,10919,28受取補償金22,813-その他8561,985特別租失合計34,0151,782固定資産院却損34,0151,782通定資産院如損622,037固定資産院如損622,037固定資産院如損622,037財用失合計41,23017,008税金等調整額11,5824,498法人税、住民稅及び事業稅19,556213,606法人税等調整額11,582人4,988法人税等回整額11,582人4,988法人税等回整額11,582人4,988法人税等回整額18,139209,108理外期租益18,139209,108选人税等回替18,139209,108理外期租益36,239415,402其人稅等百計18,139209,108理外期租益36,239415,402其人稅等百計18,139209,108建入稅18,139209,108建入稅18,139209,108基人稅18,139209,108基人稅	売上原価	9, 161, 005	8, 957, 281
営業利益 540,163 626,996 営業利収益 2 受取利息 4,649 35,823 受取配当金 21,846 31,823 助成金収入 726 1,694 その他 29,885 17,274 営業外収益合計 57,107 50,847 営業外費用 22,835 46,924 持分法による投資損失 29,019 14,412 その他 1,786 367 営業外費用合計 33,441 61,736 管業外費用合計 38,341 61,736 営業外費用合計 38,341 61,736 受取補償金 22,813 62 受取補償金 22,813 6 その他 85 1,985 特別利益合計 3,015 1,786 特別利大 2 2,037 固定資産院期損 3,015 1,782 交流院院院院院院院 3,015 1,782 財債 2 2,037 固定資産院的財債 3,015 1,782 受産院院院院 1,23 2,037 財債	売上総利益	1, 466, 786	1, 506, 277
営業利息 4,649 55 受取配当金 21,846 31,823 助成金収入 726 1,604 その他 29,885 17,274 営業外収益合計 57,107 50,847 営業外費用 2 46,924 持分法による投資損失 29,019 14,120 その他 1,786 367 営業外費用合計 83,441 61,704 経常利益 9,109 10,928 特別利益 22,813 61,304 受取補償金 22,813 - 受取補償金 22,813 - その他 856 1,985 特別損失合計 70,709 25,836 特別損失 34,015 1,782 固定資産院却損 34,015 1,782 固定資産院却損 34,015 2,037 固定資産院維損 7,081 - その他 70 1,645 その他 70 1,645 その他 70 1,645 その他 70 1,645 その他	販売費及び一般管理費	926, 622	879, 281
受取利息4,64955受取配当金21,84631,823助成金収入7261,694その他29,88517,274営業外収益合計57,10758营業外収益合計52,63546,924持分法による投資損失29,01914,412その他1,786367営業外費品計83,129616,139樹別利益22,813-6受取補償金22,813-6その他851,465その他851,466その他851,589特別利益合計72,77925,836特別担失日161,782固定資産院却損34,0151,782固定資産院知損34,0151,782固定資産院組損7,081-6災害による損失-61,542その他701,645特別損失合計41,23017,008税金等調整前四半期純利益545,379624,511法人税 住民稅及び事業稅169,556213,606法人税等調整額11,51220,108法人税等副整額16,556213,606法人税等副整額11,51220,108法人税等副整額11,51220,108法人税等副整額18,13920,108提入税等副整額18,13920,108非失利364,239415,402非失利364,239415,402非失利364,239415,402非大利364,239415,402非大利364,239415,402非大利364,239415,402	営業利益	540, 163	626, 996
受取配当金 21,846 31,823 助成金収入 726 1,694 その他 29,885 17,274 営業外使用 大利見 大利見 大名の			

四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

		(単位:千円)_
	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2018年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2019年3月31日)
四半期純利益	364, 239	415, 402
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29, 725	△129 , 671
退職給付に係る調整額	1,787	△2,893
持分法適用会社に対する持分相当額	901	△2, 580
その他の包括利益合計	32, 414	△135, 145
四半期包括利益	396, 653	280, 257
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	334, 177	230, 070
非支配株主に係る四半期包括利益	62, 475	50, 186

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間(自 2017年7月1日 至 2018年3月31日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

		報告セク	ブメント		l III		四半期連結損	
	港運事業	不動産事業	繊維製品 製造事業	計	その他 (注) 1	合 計	調整額 (注) 2	益計算書計上額(注)3
売上高								
(1) 外部顧客に対する 売上高	6, 915, 444	747, 454	1, 925, 419	9, 588, 318	1, 039, 473	10, 627, 791	_	10, 627, 791
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替高	8, 915	13, 667	_	22, 583	15, 985	38, 568	△38, 568	_
計	6, 924, 359	761, 121	1, 925, 419	9, 610, 901	1, 055, 458	10, 666, 359	△38, 568	10, 627, 791
セグメント利益	554, 837	208, 886	53, 645	817, 368	32, 828	850, 196	△310, 033	540, 163

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行業、繊維製品卸売業等を含んでおります。
 - 2. セグメント利益の調整額310,033千円は各報告セグメントに分配していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2018年7月1日 至 2019年3月31日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他		調整額	四半期連結損
	港運事業	不動産事業	繊維製品 製造事業	il 	(注) 1	合 計	(注) 2	益計算書計上 額 (注)3
売上高								
(1) 外部顧客に対する 売上高	7, 018, 653	729, 066	1, 778, 256	9, 525, 976	937, 583	10, 463, 559	_	10, 463, 559
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替高	9, 057	14, 597		23, 655	29, 254	52, 909	△52, 909	_
計	7, 027, 711	743, 664	1, 778, 256	9, 549, 631	966, 837	10, 516, 469	△52, 909	10, 463, 559
セグメント利益又は損 失 (△)	667, 321	235, 012	△812	901, 521	17, 063	918, 585	△291, 588	626, 996

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行業、繊維製品卸売業等を含んでおります。
 - 2. セグメント利益の調整額291,588千円は各報告セグメントに分配していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。